

平成26年度 研究の概要

春日部市立武里西小学校

- 春日部市教育委員会委嘱 平成25～26年度
- 生きる力をはぐくむ食に関する指導モデル校 平成25年度

1 研究主題

豊かな心と体をもち、主体的に運動に取り組む児童の育成
～学び合い・認め合い・高め合う子をめざして～

2 研究主題設定の理由

社会環境の変化による日常的な身体活動の減少や、生活習慣の乱れ、運動をする子とそうでない子の二極化等により、子どもの体力の低下が深刻な問題となっている。

新学習指導要領、体育の改善の基本方針に、「体を動かすことが、身体能力を身に付けるとともに、情緒面や知的な発達を促し、集団的活動や身体表現などを通じてコミュニケーション能力を育成することや、筋道を立てて練習や作戦を考え、改善の方法などを互いに話し合う活動などを通じて論理的思考力をはぐくむことにも資することを踏まえ、それぞれの運動が有する特性や魅力に応じて、基礎的な身体能力や知識を身につけ、生涯にわたって運動に親しむことができるように発達のまとまりを考慮し、指導内容を整理し体系化を図る。」とある。改訂のポイントは、子どもの体力向上を図ることはもちろん、人とかかわるコミュニケーション能力と、いろいろな考え方ができる論理的思考を育成していくことにある。本校の児童を見ても、人間関係の希薄さや自分たちで考え作り上げる能力に課題があり、体育の中で仲間と関わりながら生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身につけていくことは必要であると考えます。

そこで、子どもたちが仲間とともに主体的に運動に取り組み、運動の特性や運動の魅力や楽しさを味わい、運動好きな児童の育成を目指したいと考え、「わかる・できる・かかわる・楽しむ」をキーワードとして本研究主題を設定した。



武里西小体育の方策

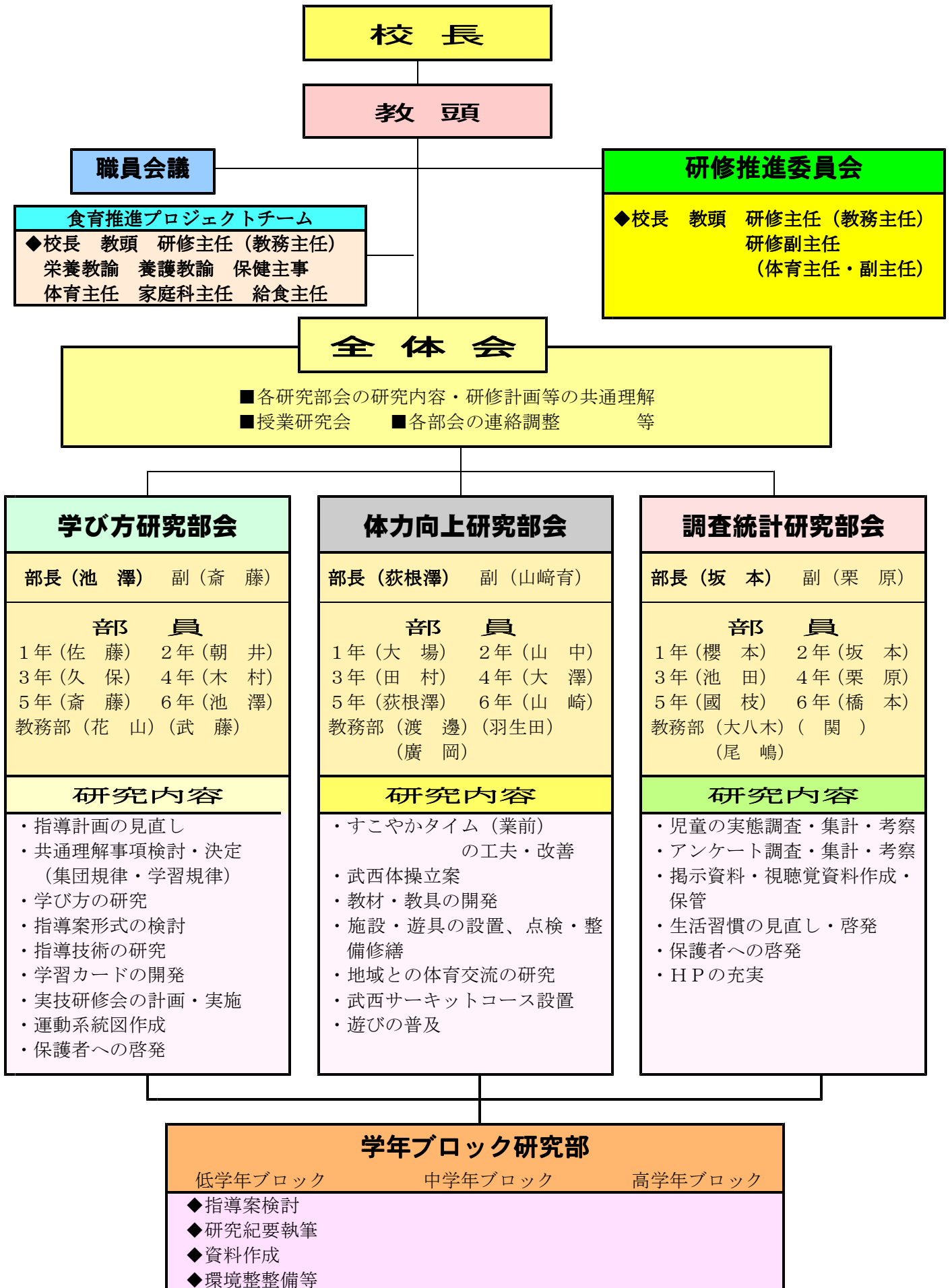
3 めざす児童像

- (1) 自らの課題に向かって挑戦し、努力する子
- (2) 自ら考え、判断し、行動できる子
- (3) 仲間とかかわり合いながら楽しく運動する子

4 研究内容

- ①集団規律・学習規律の確立
- ②指導計画・学習過程の工夫
- ③めあての明確化と学び方の確立
- ④学習カードの開発と活用
- ⑤人とかかわり合い、認め合い、励まし合って取り組む工夫
- ⑥児童の自己評価・相互評価の方法の工夫
- ⑦運動の生活科を図る工夫
- ⑧家庭や地域社会との連携

5 研究の組織



6 研修年間計画

月	日	曜	部会等	内 容
4	4	金	全体会	・ 25年度の研修報告 ・ 26年度の研修計画の確認 ・ 研究部会の役割分担 ・ 方向性の確認等
	10	木	研究推進委員会	・ 研究発表までの研究の計画・確認 ・ 研究授業計画 ・ 各研究部計画
	24	木	全体会・研究部会	・ 各研究部の1年間の計画の確認・分担・作業 ・ 研究授業者の選出・分担
5	8	木	各研究部会	・ 研究活動（学び：年間指導計画の見直し） （体力：外遊びの奨励（強化種目の設定）） （調査：実態調査（1回目）の計画・調査種目の検討）
	29	木	心肺蘇生法講習会	・ AED講習
6	5	木	児童理解研修	
	19	木	各研究部会	・ 研究活動（学び：年間指導計画見直し・体力アップカード） （体力：外遊びの計画、体力向上に向けて） （調査：H26実態調査、調査研究）
	26	木	全体会 各研究部会	・ 授業反省及び改善策検討 ・ 各研究部報告 ・ 各研究部研究活動
	30	月	支援担当訪問 第1回授業研究会	・ 体育 3年2組 久保千栄子教諭 単元名「跳び箱運動」 6年1組 山崎 育海教諭 単元名「ボール運動」 指導者 東部教育事務所 高野 正晴先生 春日部市教育委員会 木村 優二先生、江村 恵理子先生
7	11	金	全体会 各研究部会	・ 各研究部からの連絡・報告 ・ 各研究部ごとに作業
8				・ 全体研修会・学年部会・ブロック部会 ※研究発表会の日程・研究紀要執筆・読み合わせ等・完成 ・ 職員作業（環境整備・遊具・鉄棒ペンキ塗り、教材教具作り等） ・ パネル作成（各学年及び各研究部） ・ 本発表指導案作成・指導案検討会 ・ 研究紀要作成 ・ 教育課程伝達研修会・人権研修会 ・ 人権研修等
9	4	木	全体会 各研究部会	・ 各研究部からの連絡報告 ・ 発表に向けての計画・報告 ・ 2学期の計画の確認
	18	木		・ 発表会に向けての確認
	19	金	各研究部会	・ 学び：学習カード、指導法について ・ 体力：教材教具の開発、遊びの例の表示 ・ 調査：掲示資料検討
10	2	木	全体会 各研究部会	・ 各研究部からの連絡報告
	9	木	第2回就学委員会	就学委員会
	16	木	第2回授業研究会	・ 体育 1年1組 大場 公子教諭 単元名「 指導者（ ）先生
	23	木	全体会	・ 紀要袋詰め ・ 研究発表準備
	30	木	各研究部会	・ 各研究部パネル最終確認、紀要データ確認
11	7	金	全体会	・ 発表最終確認 ・ 発表資料袋詰め

	1 2	水	春日部市教育委員会 委嘱体育科学研究発表 会	体育 2年2組 朝井由香里教諭 4年1組 栗原 正良教諭 5年3組 荻根澤卓郎教諭 指導者 () 先生	「マットを使った運動遊び」 「ゴール型ボール運動」 「ゴール型ボール運動」
	2 0	木	全体会	・発表反省 ・まとめ作業の確認	
1	1 5	木	全体会 各研究部	・3学期の研究計画の確認・各研究部からの連絡 ・来年度研修に向けて方向性検討	
	2 9	木	全体会	・来年度研修科目決定	
2	5	木	全体会 各研究部	・来年度研修計画	
	1 2	木	全体会 各研究部	・各研究部役割分担・作業	
	2 0	金	第3回授業研究会	・体育 5 6 7組 尾嶋直江教諭 廣岡太陽教諭 武藤真理子教諭 単元名「 」 指導者 () 先生	
	1 9	木	全体研修会	・今年度の反省と来年度の計画について	

平成26年度 生きる力をはぐくむ食に関する指導研究計画

研究主題

生きる力をはぐくみ、健やかで心豊かな武西っ子をめざして
～家庭・地域と連携した食育の取り組み～

研究内容

①生活習慣・食に関するアンケート実施（5月・11月・2月）

②各教科を通じての食に関する指導の充実

・生活科・社会・家庭科・保健体育・総合的な学習の時間・学級活動などの各教科での取り組み

③学校ファームや学級園を活用した食農体験学習

・米作りをはじめ、ミニトマト・ジャガイモ・インゲン・なす・ゴーヤなどを各学年で栽培し、給食に使用
・グリーンピースやそら豆のさやむきや「元気もりもり教室」を開催し、豆つかみや食べ物カルタ遊びなどの体験学習

④特色ある給食活動の場の設定

・ランチルームを利用し、はっぴーランチ（お誕生日給食）、なかよしランチ（異学年交流）、グリーンランチ（学年ごと）、縦割り給食（異学年グループ）などの給食を開催
・お弁当の日（おかず作りにチャレンジ）、青空ランチ（おにぎりづくりにチャレンジ）などの給食を開催
・ぱくぱく賞（給食クラス完食）、ピカピカ賞（後片付け）などで児童の給食への関心を高める活動

⑤委員会を通じての食育の推進

・後片付け調査、もぐもぐ新聞の作成、栄養黒板の掲示、給食集会、配膳台掃除、食育コーナー掲示などの活動を通じて食の関心を高める活動を行っている。

⑥家庭・地域との連携

・お弁当の日のおかず作り、青空ランチのおにぎりづくり
・親子料理教室の開催（市食生活推進委員の協力）
・学校評議委員、防犯ボランティアなどの地域の方々と交流給食
・給食試食会の開催
・食育だよりの発行
・食育標語の募集